

GYSF 助教の公募 京都大学(地域研究学系)東南アジア地域研究研究所

2026 年 7 月 29 日

[概要]

京都大学東南アジア地域研究研究所では、博士号取得 5 年以内の次世代研究者を助教として任用すべく公募を行います。京都大学東南アジア地域研究研究所は、東南アジアをはじめとする諸地域に関して、環境、文化、社会、政治、経済に関する研究を学際的に推進しています。気候変動・環境変化、デジタル化に伴う社会変容、経済発展と格差、民主主義・ガバナンスの変容、人口構造の変化と都市化、感染症・災害への対応など、喫緊のグローバルな課題について、国内外の研究者ネットワークによる共同研究や議論の場を重視しつつ取り組んでいます。

こうした研究環境に積極的に参与し自身の研究分野の壁を越えて学際的にグローバル社会の諸課題に取り組む意欲を持ち、本研究所の研究やネットワークの強化に貢献する助教を募集します。本ポストの助教は、地域研究学系が共同して運営する GYSF (Global Young Scholars into the Future) プログラムにより雇用するものです。

GYSF プログラムは、地域研究学系を構成する大学院アジア・アフリカ地域研究研究科、人と社会の未来研究院、および本研究所の 3 部局合同で、助教を対象として創設したプログラムです。助教を世界で通用する大学教員として育成するために、任期中に最低 1 年間、国外の世界トップレベルの大学において在外研究に従事し、派遣先大学において、国際共同研究を推進するとともに教育にも参画することを求めます。当該在外研究に係るアプリケーションが審査により一定の基準を満たすと認められる場合は、旅費等を 3 部局が共同で支援します。

[職務内容]

- ① 地域研究における挑戦的かつ多分野横断的で国際的な研究の展開・発信
- ② 当研究所の教員との協働によるプロジェクト実施や研究会、セミナーなどの活動、国際交流事業への参加とサポート、自身による研究会・セミナー実施など
- ③ 一年間海外の大学や研究機関に在籍し、派遣先大学・研究機関において国際共同研究を推進して教育にも参画
- ④ 大学院や学部の要請に応じた教育や学生や大学院生へのアドバイス

[応募資格]

下記の条件を満たすこと。

- (1) 博士号取得後原則 5 年以内（2022 年 3 月 31 日以降取得）であり、概要に書かれているテーマについて、多言語での研究の発信と教育に意欲的なこと
- (2) 特定地域におけるフィールド調査の経験を持ち多分野の教員と共同研究を実施する意欲があること
- (3) 雇用期間のうちに 1 年程度海外の大学等トップレベルの研究機関に在籍し、国際共同研究を行うことに支障がないこと
- (4) 国籍は問わないが、学内の各種委員会への参画、事務処理、および組織の運営を遂行するのに十分な日本語能力を有することが望ましい。

[求める人材像]

博士の学位取得後、概ね 5 年以内の、研究・教育に意欲的な若手研究者

[募集人数]

2 名

[雇用期間]

2027 年 1 月 1 日以降のできるだけ早い時期から 5 年間（ただし、4 年度目末の審査結果に基づき、2 年間の任期延長（再延長なし）が決まります。）

試用期間 あり（6 か月）

[勤務形態]

専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当）

※専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30～17:15 勤務（休憩 12:00～13:00）

※超過勤務を命じる場合あり

休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日

[勤務場所]

京都大学東南アジア地域研究研究所（京都府京都市左京区吉田下阿達町 46）

(変更の範囲) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等

[給与・手当等]

本学支給基準に基づき支給

[社会保険]

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

[応募方法]

申請者は、以下の応募書類 1)~5)を PDF ファイルにして電子メールでご提出ください。

6)については、推薦者にアップロードを依頼してください。

1) Cover Letter (和文または英文)

連絡先のほか、当研究所の希望所属部門を記し、申請者が本助教ポストにふさわしい人材であることを示すこと。

(参考) <https://kyoto.cseas.kyoto-u.ac.jp/message/>

2) Research Statement (和文または英文)

これまでの研究内容と着任後の研究計画 (和文 1500 字または英文 800 語程度)

海外渡航希望先とその理由についても記載すること (現時点で先方の同意は必要ありません)。

3) 履歴書(和文または英文)

必須事項は、氏名 (ふりがな)、性別、生年月日、現職、学歴 (高校卒業以降)、学位、資格、職歴です。

4) 研究業績一覧 (和文または英文)

著書・論文・学会発表・その他に区分し、著者名・発表年・タイトル・掲載誌名・巻・号・ページ・査読の有無等を明記してください。同封した主要研究業績 2 点以内に○印をつけてください。これまで従事した調査・研究プロジェクト、取得フェローシップ、競争的研究資金獲得歴などがあれば、その研究テーマも含めて記入してください。諸言語能力、国際会議やセミナー出席、フィールド調査歴、受賞歴、研究助成獲得歴、研究業績の査読の有無を明記してください。

5) 主要業績2点(和文または英文 コピーも可)

それぞれの要約を各1部(和文500字ずつ、または英文250語ずつ)

6) 推薦状2通(和文または英文)

推薦者に2026年9月30日(水)日本時間23時59分までにURL (<https://u.kyoto-u.jp/qgam7>) にファイルをアップロードするよう依頼してください。本研究所員は推薦者にはなれません。

※選考過程で追加資料を求める場合があります。

[提出先]

応募書類1)~5)をPDFファイルにして電子メールでご提出ください。

京都大学地域研究事務部総務掛 宛

430koubo * mail2.adm.kyoto-u.ac.jp * を@に変えてください。

件名は、「CSEAS GYSF 助教応募(氏名)」としてください。

応募書類6)は推薦者に指定フォルダへのアップロードを依頼してください。

[締切]

2026年9月30日(水)日本時間23時59分必着

※応募者多数の場合、または適任者が決定した場合は、期限前であっても募集を締め切ることがあります。

[選考方法]

提出書類に基づいて選考します。選考過程において対面あるいはオンラインで日本語あるいは英語による面接を行うことがあります。その場合の詳細は別途連絡します。選考に係る費用(交通費・滞在費等含む)は応募者の自己負担とします。

[問い合わせ先]

京都大学地域研究事務部総務掛

430koubo * mail2.adm.kyoto-u.ac.jp * を@に変えてください。

[その他]

・提出いただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく、第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。

・京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。

・京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された 場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。